

雑司が谷公園
のホームページ

<https://zoshigaya.club/zoshigayapark.html>



ぞうこう防災 2023 楽しみながら学ぶ防災

雑司が谷公園は災害時にも役立つ公園として整備されています。その内容を楽しみながら学ぶイベントを開催します。是非、ご参加ください。

日時: 令和5年3月25日(土) 10時~13時

会場: 雑司が谷公園・丘の上テラス

※雨の場合はプログラムを絞って室内で行います

主催: ぞうこう防災実行委員会

防災クイズラリー

クイズで探ろう!
雑司が谷公園のヒミツ

- すべてのポイント制覇者には防災グッズなどをプレゼント!マイバックをお持ちください



煙体験



やってみよう ポンプの放水

火災の消火ができる
ポンプを体験!
主役は中学生



炊き出し訓練 の豚汁提供



かまどベンチ の実演

新聞紙で
ご飯が炊ける

使ってみよう 非常用電話



体験コーナー



災害時に 携帯の充電

丘の上テラス
の防災設備を
見学すること
ができます

備蓄倉庫と 災害用トイレ の見学

消防車に乗ってみよう



AEDの使い方 応急救護体験

- 参加団体: 雑司が谷公園運営協議会、雑司が谷ひろばくらぶ、地元町会(雑司が谷二丁目町会、柳下会、東目白自治会、青葉会)、千登世橋中学校、日本女子大薬袋研究室
- 協力: 豊島区、豊島消防署・豊島消防団第五分団
- 事務局: NPO法人雑司が谷ひろばくらぶ
- お問い合わせ 電話: 03-5985-4561 / Eメール: info@zoshigaya.club

連載

雑司が谷公園の防災設備⑤

雑司が谷公園や丘の上テラスは、地域の防災に役立つことを目的に作られました。そのため、さまざまな防災設備が整備されています。それらを連載でご紹介します。

災害時にも がまんで できない トイレ



災害時に使えないトイレ

大地震が起こると、私達の生活を支えている電気や水道などが切れてしまい、ふだんの生活ができなくなる可能性があります。電気も水道もなくなるととても困りますが、同様に困るのがトイレです。水道が断水するとトイレに水を流すことができなくなります。また、下水道が被害を受けると、トイレの汚水の行先がなくなります。断水に備えてお風呂に水を貯めても、それをトイレに流すには、下水道が被害を受けていないかを確認してからにしてください。

災害に備えて

今は、地震が起きても、自宅が安全なら自宅にとどまる在宅避難が推奨されています。自宅では水や食料の備蓄を行うと共に、災害用トイレセットも備えておくといよいでしょう。いろいろな製品が売られています。また、ごみ袋を使った簡易トイレの工夫なども紹介されています。

トイレは自宅が一番落ち着いて使うことができます。できるだけ自宅のトイレが使えるようにしたいものです。

災害用のトイレ

豊島区では、救援センターや公園に災害用トイレを設置しています。自宅のトイレが使えなくなっ



災害用マンホールトイレ

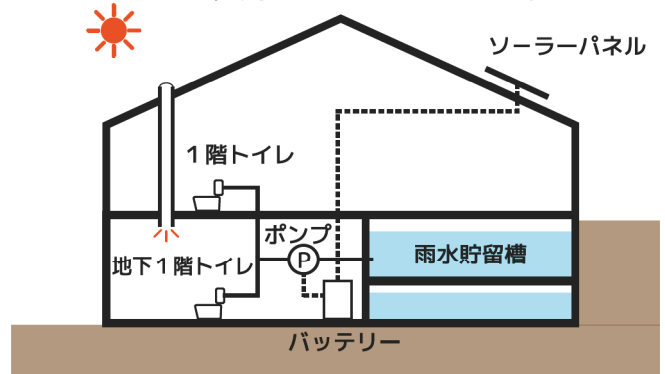
ても、災害用トイレに
いけば、用を足すこと
ができます。

災害用トイレには、耐震性下水道管に接続される下水管に直接便器を設置するマンホールトイレがよく使われています。それらのトイレはテントなどを組み立てて使います。水を汲んで流す必要があ

ります。しかし、外部なので夏は暑く、冬は寒い
です。プライバシーの問題もあって快適とは言
い難いのが課題です。

一歩進んだ災害用トイレ

雑司が谷公園には一歩進んだトイレが設置されています。丘の上テラスの地下には160 t もの雨水が貯められています。普段から、その水はソーラー発電で貯められた電気で、トイレに使われています。どちらも、独立した設備なので災害時にもそのまま使うことができるのか大きな特長となっています。丘の上テラスでは、いつもと同じようにトイレを使用することができます。



また、丘の上テラスには、地下1階(北側から見ると1階部分ですが)にもトイレが設置されています。このトイレは、イベントや災害時に使用するために作られたものです。男女別にたくさんの便器が設置されており、多くの人が利用することができます。

このトイレも1階のトイレ同様に、雨水を太陽光発電の電力で流すシステムになっています。太陽光の電力はバッテリーに蓄えられています。天候によってバッテリーの電力がなくなった場合には、地下1階のトイレのみ、ポンプを使わずに雨水を流すこともできます。

地下1階のトイレには屋根から取り入れた太陽の光が降りてきています。これを光の井戸と言います。その光は、日中は停電になってもトイレブース内に届き、暗くならないようになっています。



トイレの太陽光